あさひコミュニティだより

編集責任者
あさひコミュニティ推進協議会
発行責任者
寺嶋浩志
編集責任者
勝見眞久

ゆめまちのホームページは「ゆめまち　小山」で検索してください

市長との地域懇談会

3月7日に大久保市長はじめ多くの市の幹部の方々をお迎えして、地域の懇談会を開催いたしましたので、ここに概要をご報告いたします。

質問要望事項の質疑応答

小山駅東口歩車分離交差点

【問】この交差点は通常の交差点と同様に車両信号と同時に歩行者が横断を始めることがある。危険防止のため、スクランブル化を昨年お願いしたが進捗状況を教えてほしい。

【答】この交差点は基準に該当しないのでスクランブル化できない。歩行者が歩車分離式であることがわかり、思い違いを起こさないよう、看板設置等を含めて小山警察署と協力し対策を検討する。

当地区の交通環境整備

【問】ゆめまち前の県道について、県は来年度から中央にゼブラゾーンを設けるなど、渋滞対策に取り掛かるとの回答を得ました。予想外に速い県の対応は整備促進期成同盟会の設立や県との折衝への市からの支援の賜物であり、厚くお礼申し上げます。（概要は裏面最下段）しかし、城南交番前の東西道路、城南高校前道路、野木から消防署脇へ開通する道路など、まだまだ混雑の要因が多くあるが、今後の改良計画を教えてほしい。

【答】周辺道路については指摘道路周辺及び新小山市民病院周辺等の交通量調査を行い、交差点の右折レーン設置、滞留長の延長及び右折信号の設置並びに道路拡幅等を検討する。

ゆめまち駐車場出口の停止線

【問】ゆめまち駐車場からの右折は交通量が多く困難で横断歩道の信号が赤になった時がタイミングだが、停止線まで車が埋まると出ることができない。歩道の停止線を北側に移動できないか。

【答】駐車場から左折する場合、横断している歩行者と接触する危険性が高くなることや、停止位置から横断歩道までの距離が長すぎて信号の切り替わりに対応しきれなくなることが考えられる。このことから、停止線の手前に停止指導線といわれる破線を表示し、車両の出口であることがわかるようにするなど、小山警察署と有効な対策を検討する。

コミュニティセンター分館について

【問】駅東公園の分館は最近利用が増えているが、会議室に集中している。高齢者は正座が困難なことから椅子のある会議室が好まれている。和室を洋室化して活動の場を広げたい。

【答】要望の通り、和室を洋室に改装して椅子とテーブルを設置することで、高齢の方にとって使いやすくなる。まずは畳の上にカーペットを敷き、椅子とテーブルの使用が可能となるよう工夫を行い、利用率の向上に努めたい。

市役所新庁舎の眺望

【問】新庁舎は7階建てで思川を眼下に収め、日光連山、浅間、富士も眺められる唯一の公共の場となると思える。新庁舎には予算の都合で眺望ルームなどの特別な施設を設けないと聞いているが、お金をかけずに眺望を市民や訪問者に開放するスペースを確保してほしい。

【答】眺望の開放は、市の業務やセキュリティ上支障のない範囲で、開放する時間帯や開放日を設けるなど、ソフト面で工夫し実施を検討するとともに、ハード面でも更に検討する。なお、7階の議会フロアについては、セキュリティ確保の観点からレイアウトしたことを理解願いたい。

2019年度市政の説明

各担当部長より重点項目について説明があった。

「ゆめまち」指定管理業務の3期目受託に際して

2013年度から「ゆめまち」の指定管理業務を受託して2期6年が経過しました。

その間、関連の方々の絶大なるご支援のお陰で、何とか市民の皆様の「コミュニティセンター」として認めていただけるようになってきたものと感謝いたしております。

加えて次の3期目（2019～2021年度）の指定管理業務についても継続して委託させていただくことになりました。今後とも小山市及びご関係の皆様と一体となって、市民のニーズに対応できる「センター」であるよう努力してまいる所存です。

尚、2019年度からは間々田の「しらさぎ館」と桑の「マルベリー館」も、「ゆめまち」と同様に『市民交流センター』として施設の管理・運営が指定管理者に委託されることになります。それによって、コミュニティセンターとして育ってきた「ゆめまち」と、公民館を母体とした「しらさぎ館」や「マルベリー館」とが、お互いに協力しあって仕組みの共通化を目指して、利用者に便利で喜んでもらえるような『市民交流センター』に育て上げてゆくことに、取り組んでいかなければならなくなります。

「ゆめまち」としては、部会による地域コミュニティ活動の充実に加えて、直轄自主事業への取り組みや、市民の皆様の希望に応じた自主講座を開設・充実させること等の独自の課題を抱えております。その上に、新しく上記の「3市民交流センターの協力関係構築」という新テーマが加わることになりますが、利用者の方々も含めたご関係の皆様のお力を結集して対処してゆきたいと思っております。この紙面をお借りしまして、これまでと変わらぬご理解・ご協力を切にお願い申し上げる次第です。

＜文責：寺嶋　浩志＞

部会活動報告

総務部会

6月の視察研修会に続き、8月25日に小学生を対象として、夏休み期間の自由課題の参考になるよう、今年度も市立博物館の協力を頂き「天体観望会」を実施しました。この事業は七年ほど前より実施していますが、毎年評判が良く、人気の事業となっていることから、現在は「自主事業」として市内全域に広報しております。今年度は「ほっしぃー号」の大型望遠鏡を設営する直前になって雷雨が近づき、残念ながら急遽、屋内の多目的ホールでの講話会に変更しました。プロジェクターの画像を活用しながら講師による約一時間の講話がありました。中でも、宇宙・星座の神秘とロマンなどの説明に入った時は、参集者の方の驚きの声が上がっていました。参加者は、78名で、内13名の親と子は予定時間を過ぎても熱心に質問し時間を超過してしまいました。なお、カキ氷の販売は、予定の数は完売しました。

次年度の事業計画も基本的には、「日帰り研修会」・「天体観望会」を中心に、城南公園清掃を予定しております。

部長　山﨑　仁

体育社会部会

体育社会部は、皆様の健康と生きがい作りと、仲間意識を深めることを目的として次のような活動を実施致しました。

第11回卓球大会
平成30年7月1日（日）
ゆめまち　参加者　40名
優　勝　松本　清・柳沢　洋史・中村　俊英　組
準優勝　石山　圭子・佐々木礼子・松本　和雄　組

第58回ゲートボール大会
平成30年8月22日（水）
駅東公園　参加者　十五名
優勝　駅東A
準優勝　駅南

第17回グラウンドゴルフ大会
平成30年11月7日（土）
城南公園　参加者　七十名
男優勝　戸澤　一治
準優勝　生田　盛
女優勝　望月　安枝
準優勝　生田千鶴子

第11回ミニ駅伝大会
改めミニマラソン大会
平成30年12月2日（日）
城南公園　参加者　九十八名

駅伝大会として一年生から六年生までのつながりを持ったチームが作れなくなったので、今回から、学年別ミニマラソンと親子で走るマラソン大会に変更しました。

大会終了後は、豚汁や赤飯などで憩いの場を設け親交を深めました。

一年生男子
一位　関谷　操馬・二位　佐藤琥太郎
一年生女子
一位　阿久津詩歩・二位　横井　愛美
二年生男子
一位　小林　爽・二位　松本倫太郎
二年生女子
一位　柏渕　天音・二位　佐藤　亜夢
三年生男子
一位　熊田　澪音・二位　佐藤　規広
三年生女子
一位　関谷　文・二位　阿久津嘉萌
四年生男子
一位　三澤　優翔・二位　関　徹平
四年生女子
一位　菅野　心葉・二位　板橋　乙華
五年生男子
一位　佐藤　龍夢・二位　厳　和馬
五年生女子
一位　本江　美緒・二位　橋本　彩愛
六年生男子
一位　山﨑　煌・二位　吉田　一渓
六年生女子
一位　黒田　彩華・二位　菜花　果穂

ラジオ体操
毎月第4土曜日　ゆめまちで実施
午前10時から約1時間位
ラジオ体操の正しい動きや呼吸の仕方などを性格に実践し、各家庭で運動できる、基礎作りを行っています。

尚、3月には輪投げ大会・春季ソフトボール大会を予定。

＊今年度（三十一年度）の予定
第12回卓球大会　6月
第6回輪投げ大会　9月
第18回グランドゴルフ大会　11月
第2回ミニマラソン大会　12月
春季ソフトボール大会　3月
ラジオ体操　毎月第4土曜日
皆様の参加をお待ちしております。

部長　江原　輝雄

教養・文化部会

一、親子料理教室　8月26日（日）

毎年、小山市農政課の御協力で実施している米粉を使った料理教室を行い「ピザとココアアイス」を作りました。

夏休み最後の日曜日、親子で楽しく材料を刻んだり、ピザの生地をのばしトッピングしたり、美味しく出来上がりました。アイスは冷却時間が少なく上手く固まりませんでしたが親子で楽しい思い出もできました。

二、研修旅行　10月30日（火）

生活環境部会と合同の研修旅行で秋の会津路散策を実施いたしました。

バスの行く手には虹がかかり、一同感嘆の声をあげましたが、会津は生憎の雨。飯盛山も鶴ヶ城も霧の中でしたが、歴史に触れた一日でした。

三、クリスマスリース作り　12月9日（日）

クリスマスリース作りに挑戦しました。皆さん真剣に取り組まれ、アッという間に時間が来てしまいました。それぞれが味のあるリースに仕上がりました。

お正月用に変化できる材料をいただき終了しました。

きっと素敵なお正月リースになったことと思います

部長　田中　瑞恵

生活・環境部会

一、「親子陶芸教室」

喜多里加講師、大塚廣氏協力の下、7月27日～8月20日計5回の日程で、午前午後各12名の参加で実施しました。陶芸に興味を持つ親子が増える機会になればと期待します。

二、「研修旅行」

秋の会津路散策と銘打ち、10月30日に教養文化部と共催で役員を含め45名の参加を得て実施しました。近県の文化に触れ、有意義な研修と親睦が図れたのではないかと考えています。

三、「手作り味噌教室」

秋葉味噌社長講師の下、2月10日の午前午後計39名の参加で実施しました。手作り味噌で、食生活の充実と健康増進が図ることができればと期待しています。

今後も皆様の意見を取り入れ、参加者が楽しめ、生活に役立つ活動を目指したいと考えています。

次年度は、「ゆめまちで作ろう陶芸」「草木寄せ植え講習会」「手作り味噌教室」を新たな工夫を加え実施する計画で進めています。

部長　粟野　勝也